



Tuuli

トゥーリ

2011年7月15日発行



毎日暑い日が続きます。今年は節電の呼び掛けもあり、熱中症が心配されています。室内でも熱中症になることがあります。こまめな水分補給に心がけましょう。また首を冷やすのも有効だそうです。先日、あるボランティアさんがとても上手な工夫をなさっていました。素敵なガーゼの変わり織りのスカーフを半分の幅に切り、端をかがり、凍らせた保冷材を包んで、首に巻きつけておられました。そうすることで保冷材が、うまく首にフィットするのだそうです。創意工夫で楽しみながら、この夏も元気に過ごしましょう！



第43回至誠ホームバザーのお知らせ



今年もバザーを開催いたします。高齢者福祉事業充実のためにご協力をお願いいたします。

- ◆日時：10月 8日(土) 10時～14時
- ◆場所：至誠ホーム けやき広場他 (錦町6-28-15)
- ◆ご寄贈品のお願い：毎日受け付けております。受付までお持ちください。
- ◆ご寄贈品の内容について：
 1. 新品の衣類、タオル、シーツなど
 2. 雑貨類
 3. 石鹸、洗剤等
- ◆協力出店を募集しています。詳細はお問い合わせください。



デイホームの夏祭りのお知らせ

本年度もデイホームで暑気払い(夏祭り)が行われます。音楽や踊りを通して、利用者の皆さんに夏を楽しんでいただくことを目的とします。

- ◆日時：8月1日(月)～8月5日(金)
- ◆内容：8月1日 ウケホアヘレによるウクレレ演奏
2日 竹俵会による日本舞踊
3日・5日 国立音楽大学の学生さんによる歌のステージ
4日 プロ歌手 大原三佳さんによる歌のステージ



※都立富士森高等学校の生徒さんたちも夏体験ボランティアで『お祭り盛り上げ隊』として参加の予定です。

至誠ホーム60周年記念ジャンパーの販売について

至誠ホームの60周年を記念して、ロゴ入りのジャンパーを作りました。これは至誠ホームの職員と、関係する方々の一体感を示す記念の品です。ボランティアさんにもご希望者にはお分けしています。一枚、3,990円です。詳しくはボランティアコーナーまでお問い合わせください。



23年度のボランティア講座が、延75名の方々にご参加いただき、無事終了しました。今年度は、東洋大学ライフデザイン学部准教授、横山貴美子先生にお越しいただき、3回シリーズで「おはなし相手とボランティア」というテーマでコミュニケーションについて学びました。

第1回目の前半では、対象者の心の動きに寄り添いながら、心をこめていねいに傾聴すると、相手も自分の気持ちに「いねいに触れていくことができるようになっていくこと、相手が変わることを信じて、待ち構える姿勢を持つこと、忍耐は寛容であり、寛容は相手の成長に対する敬意や尊敬の念であることを学びました。後半は、受講生のお二人にパントマイムを行っていただき、他の受講生はそれをどう理解したのかを話し合いました。「聴くこと」という詩もご紹介いただきました。聴くということのヒントをたくさん与えてもらえる詩でした。また二人ひと組になり、「我が家のお風呂事情」というテーマで、「聴き手が最高の聴き方で聴く」という課題の演習も行いました。対話の中ではお互いが聴く人であり、いねいに聴いてもらえる経験が相手にとって大きな力になるということを実験しました。

第2回は、デイホーム、和光ホーム、特養の利用者の方々にお相手になっていただき、実習を行いました。実習生の皆さんは、とても不安そうに実習に出かけられましたが、終了後は、「お相手にとっても助けていただきました。楽しかったです。」とおっしゃっていました。

第3回は、皆さんの実習記録について横山先生から、コメントをいただきました。その内容は「利用者みなさんから『力をもらったり』、『楽しませていただいたり』、『なぐさめられたり』しているということは、高齢者みなさんの人間力は大したものだ。加齢により衰えていくのは、必然のことではあるが、人の成長は生を閉じるまで続くと考え、高齢者に相対した時、『教えていただく』という気持ちになる。『時間があつという間に過ぎてしまった』というのは、双方で「幸福感」を感じた証。傍らに寄り添う行為そのものが話し相手ボランティア」というものでした。いくつか他の事例の検討もし、受講生みなさんから活発な意見が出ました。

発言者の意見を尊重し、その内容を復唱しながら確認をする。そして、参加者全員と共有していく、という横山先生の講座自体が“聴くこと”の技術を示してくださっているようでした。

参加者の皆様、お疲れ様でした。資料がまだ数部残っています。ご興味のおありの方はボランティアコーナーまでお声かけください。

東日本大震災における 至誠ホームの取り組みについて(その3)

東日本大震災以降、至誠ホームで取り組んできた募金活動は、92万9千159円となりました。ご協力ありがとうございました。東京都社会福祉協議会を通じて日本赤十字社へ、また被災施設への見舞金などに活用させていただきました。詳しくは至誠ホームだより298号をご覧ください。

また、前回ご紹介しました至誠ホーム独自の救援活動とは別に、6月27日～7月3日まで、東京都社会福祉協議会の呼び掛けによる救援活動に、至誠ホームの職員も参加しました。今後この経験を是非、活かしていきたいと考えています。

ボランティアさん募集

引き続き、将棋のお相手と、籐編み、あるいはエコクラフトの指導者、シーツ交換をして下さるボランティアさんを募集中です。

詳しくはボランティアコーナーまでお問い合わせください。

新しいボランティアさんご紹介

新しいボランティアさんたちが各署で活動を始めてくださっています。草木の水やり、草ひき、配食、体操教室や手芸活動、クラブ活動の補助などです。

新しいお仲間をどうぞよろしく願いいたします。